

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
山谷地区

平成21年11月

岩手県一関市

# 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4 - 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	居住人口の増加	人	304	335	328	確定 見込み	あり なし	324	H 21年10月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	市営住宅整備事業や道路改良事業等により良好な居住環境が整備され、市営住宅入居者数が着実に増加し、区域内居住人口の増加が図られた。現在、住宅40戸中35戸が入居しているが、空家5戸については継続して入居募集を行っている。	
指標2	地域内交流の活性化	人/年	0	1,650	1,200	確定 見込み	あり なし	1,368	H 21年10月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	地域内の城跡に芝生を張ったふれあい緑地公園を整備したことにより、子供から高齢者まで広く利用されるようになり、地域内住民交流や世代間交流が促進されている。	
指標3						確定 見込み	あり なし				改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる		
指標4						確定 見込み	あり なし				改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる		
指標5						確定 見込み	あり なし				改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

様式4 - その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	住宅満足度	%	14	/	82	確定 見込み	/	81	H 21年10月	/	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	市営住宅入居者を対象に住宅満足度調査を実施したところ、全体として総合的な住宅満足度が高かったので事業の効果が確認された。	
その他の数値指標2				/	/	確定 見込み	/			/	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3				/	/	確定 見込み	/			/	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4 - 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5 - に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果を持続させるために 行う方策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が快適で安心して暮らせる居住環境を創出する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山谷自治会が主体となって、定期的な道路清掃や道路脇花壇の維持管理を実施し、地域の環境美化活動を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の環境美化活動により、良好な居住環境の維持が図られ、地域住民が快適で安心して暮らせる居住環境が創出された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が快適で安心して暮らせる居住環境を築くため、継続して道路清掃や環境美化活動を行う必要がある。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設を活用した地域住民交流の促進を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民や市営住宅山谷団地住民により、ふれあい緑地公園や地区コミュニティーセンターが利用されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民や山谷団地住民により緑地公園や施設が利用されることにより、地域住民間の交流が図られている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民や山谷団地住民による緑地公園や施設の利用向上を図り、地域住民交流の更なる促進を図る必要がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策</li> <li>・まちづくりの目標を達成するための改善策</li> <li>・残された課題・新たな課題への対応策</li> <li>・その他 必要な改善策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅山谷団地住民による自治会を組織する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山谷団地住民による特別な自治会は組織しなかったが地域の山谷自治会に参加し、山谷自治会が行っている行事等への参加や公園トイレの定期的な清掃管理を交替で実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山谷団地住民が山谷自治会に参加して活動することにより、山谷団地内だけに止まらず、山谷地域住民とのきずなも強くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山谷団地住民が地域の山谷自治会が行う行事等に積極的に参加するように、事業や行事等の見直しが必要となっている。</li> </ul>

事後評価シート 添付様式5 - から転記

様式4 - フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項